災害リスクテカル

本サービスは、公開されているハザードマップや古地図等の情報を用いた、簡易的な机上資料調査によって、自然災害リスクに関する傾向の情報をお伝えするものです。対象地の土地（物件）に各種自然災害リスク、また災害発生の可能性等がない、もしくはあることを担保・保証するものではないことをご了承ください。対象地個別の地盤に関する情報は、売主等が保有する地盤調査報告書等をご確認ください。

株式会社
さくら事務所

ver.2.1

災害リスクカルテ（総評）

物　件
情　報

名　称　：　●●
種　別　：　一戸建て
住　所　：　●●県 ●●市

建物の損傷リスク

項目	災害リスク評価		
水害による 建物の**損傷リスク**	**高**	中	低
土砂災害による 建物の**損傷リスク**	高	中	**低**
地震の揺れによる 建物の**損傷リスク**	高	**中**	低
津波による 建物の**損傷リスク**	**高**	中	低

土地の災害リスク

項目	災害リスク評価		
水害	**高**	中	低
土砂災害	高	中	**低**
地震時の揺れやすさ	**揺れやすい**	標準的	揺れにくい
地盤の液状化	高	**中**	低
大規模盛土等	対象	盛土可能性有	**対象外**
津波等	**高**	中	低

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

災害リスクカルテ（総評）

建物 防災のポイント

▽水害で最大1m程度の浸水が想定されます。建物の1階床上程度の浸水が想定され、水害による建物の損傷リスクは高いと考えられます。詳細はxxページをご覧ください。

▽地震時に揺れやすい地盤だと考えられます。建物の築年数から判断すると損傷リスクが中程度と考えられます。詳細はxxページをご覧ください。

▽津波で最大3mの浸水が想定されています。建物の全面破壊に至る可能性があります。詳細は〇〇ページをご覧ください。

土地 災害リスクのポイント

▽対象地は〇〇地の川沿いにあること、 〇〇市洪水ハザードマップでは洪水浸水想定区域(想定最大規模)では、対象地付近の想定される浸水の深さは0.5～1.0m（1階床上浸水程度）とされていることから、水害リスクは高いものと考えられます。

▽対象地の地形は〇〇にあること、 J-SHIS MAPの表層地盤増幅率は、1.86とされていることなどから、地震時に揺れにやすい地盤にあると考えられます。

▽対象地の地形は〇〇にあること、 J-SHIS MAPの表層地盤増幅率は、1.86とされていることなどから、地震時に揺れやすい地盤にあると考えられます。

▽地形的に〇〇地に位置していること、ハザードマップで液状化の可能性が小とされていることなどから、液状化リスクは中程度と考えられます。

▽対象地は海沿いの低平な〇〇地にあり、津波ハザードマップで1.0m~3.0mの浸水想定区域とされていることなどから津波リスクは高いと考えられます。

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

ホームインスペクターからの補足情報など

補足
注意点

▽液状化リスクについて
地震等による液状化のリスクが中程度と考えられます。大きな地震時に家屋の敷地やライフライン、周辺の道路・ライフラインが損傷を受ける可能性があります。ライフラインなどに大きな損傷を受けると、一時的に水道や下水、電気、ガスなどが使えなくなる可能性があります。災害への備えとして備蓄をしておくことをおすすめします。

▽災害への備え
　一般論として、家具の転倒などによる大怪我などのリスクも考えられるため、家具の固定などの対策をすることをおすすめします。また、大地震時にライフラインが寸断されるなどの可能性はあるため、最低7日ほど食料や水、簡易トイレなどの備蓄をされておくことをおすすめいたします。

　水害リスクが高いことから、火災保険の水災特約（水災補償）加入をとくにお勧めします。
　津波浸水リスクがあることから、火災保険に地震保険の付帯をとくにお勧めします。

◯大きなコストアップを伴う本格的な対策は、「専門家相談サービス（1万円＋税／時間）」でアドバイスさせていただけます。ご要望の際は、メールでお知らせください。予約のご案内をさせていただきます。
https://www.sakurajimusyo.com/expert/soudan.php

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

建物の損傷リスク

株式会社
さくら事務所

【台風・大雨】水害の被害予想

水害リスク　　高　　中　　低

建物の想定損害割合　想定なし　一部損壊・半壊　中～大規模半壊・全壊

想定被害額　〇〇〇万円

自宅外への避難　必要　・　不要

※一般的な木造2階建ての建物を想定して被害想定を算出しています。
※被害額や復興想定日数などは目安とお考えください。



〇〇市〇〇ハザードマップで最大浸水深1.0mの浸水が想定される区域にあることから、台風や大雨による水害では、床上浸水程度の水害を警戒しておく必要があります。氾濫流は想定されておらず、床上浸水の際は2階に避難することで建物外への避難は不要だと考えられますが、土のうや止水板などを備えておくことをおすすめいたします。万が一床上浸水した際には、浸水した水は汚泥である可能性が高いことから、消毒などの対処をおすすめします。

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

【台風・大雨】水害の被害予想

配管からの逆流可能性が **高い** ・ 低い です。



トイレの排水逆流のようす



風呂の排水逆流のようす

設備などの水没可能性が **高い** ・ 低い です。



給湯器など水没のようす



内水氾濫のようす

左上・右上・右下画像：防災科学技術研究所 / NIED You Tubeチャンネルより
右下画像：我孫子市ホームページより

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

【地震・大雨・台風】土砂災害の被害予想

土砂災害リスク　高　中　低（低を選択）

建物の想定被害程度　想定なし　一部損傷・半壊・大規模半壊・全壊（想定なしを選択）

自宅外への避難　必要　・　不要（不要を選択）

※一般的な木造2階建ての建物を想定して被害想定を算出しています。
※被害額や復興想定日数などは目安とお考えください。



土砂災害のリスクは低いと考えられます。

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

【地震】建物倒壊・損傷の被害予想

地盤の揺れやすさ

揺れやすい	標準的	揺れにくい

地盤のゆれやすさ	建物の耐震性能			
	旧耐震	新耐震	耐震等級1	耐震等級3
揺れやすい	×	▲	△	◎
標準的	×	▲	△	◎
揺れにくい	▲	△	○	◎

凡例

×：全壊以上の被害を想定

▲：半壊以上の被害を想定

△：一部損壊以上の被害を想定

○：一部損壊以下の被害を想定

◎：ほぼ無被害を想定

※一般的な木造2階建ての建物を想定して被害想定を算出しています。

地盤の揺れやすさが「揺れやすい」こと、最新の建築基準法である平成xx年（200x年）築であることから、震度6強～7の地震による建物の倒壊・損傷リスクは一部損壊以上の被害が想定されます。

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

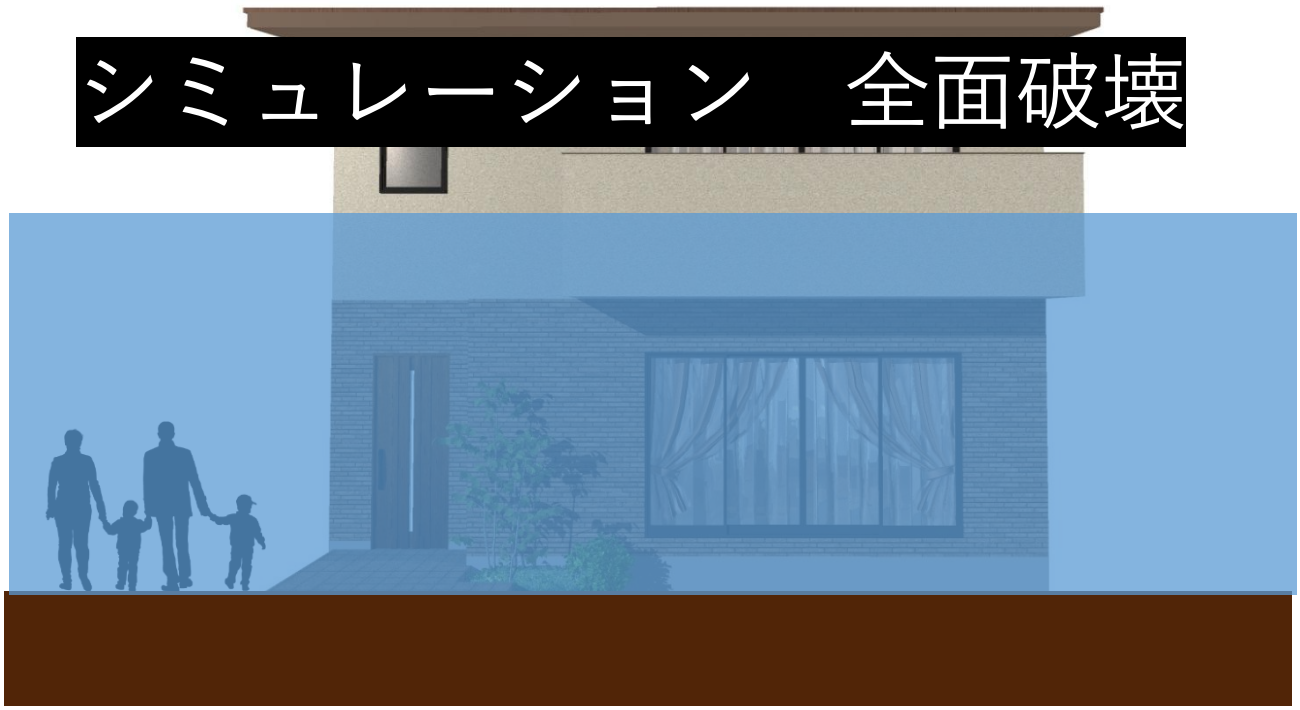
【地震】津波の具体的な被害予想

津波リスク

高　中　低

建物の想定損害割合　想定なし・半壊　大規模半壊・全壊

自宅外への避難　必要　・　不要



想定される津波の高さは最大3mと想定され、津波のリスクは高いと考えられます。
木造住宅は津波の高さ0.5m以上で部分的な破壊の可能性、1m以上で部分的破壊、2mで全面破壊に至ると考えられています。個人による津波への対策は困難なため、大きな地震後や津波注意報・警報が発令された場合は、速やかに高台へ避難することが望ましいと考えられます。

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

土地の災害リスク

本サービスは、公開されているハザードマップや古地図等の情報を用いた、簡易的な机上資料調査によって、自然災害リスクに関する傾向の情報をお伝えするものです。対象地の土地（物件）に各種自然災害リスク、また災害発生の可能性等がない、もしくはあることを担保・保証するものではないことをご了承ください。対象地個別の地盤に関する情報は、売主等が保有する地盤調査報告書等をご確認ください。

株式会社
さくら事務所

土地のなりたちと地歴

対象地の
地　形

○○地

・対象地は○○都に位置しています
→○○地は水害、地震の揺れやすさ、液状化の影響を受けやすい地形区分です

対象地の
地　歴

懸念される地歴無し

・対象地に、災害が懸念される地歴はありませんでした。

対象地の
災害履歴

水害の履歴あり

・対象地には水害の履歴がありました。
→災害が過去に起こった場所は、繰り返し災害が起きることがあります。

用語解説

地　　形　ー　地球表面の起伏状態（凹凸）をあらわしたもの
　　丘陵地、台地、低地などに分類される
地　　歴　ー　土地の利用方法とその歴史
　　宅地、沼地、湿地、畑などがある
災害履歴　－　土地の被災記録
　　浸水記録や土砂災害の記録などがある

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

ハザード情報（災害別の情報と解説）

水　害　　高い／中程度／低い

▽確認方法　：ハザードマップ、地形、災害履歴等

▽ハザードマップの記載　：
・〇〇市洪水ハザードマップでは洪水浸水想定区域(想定最大規模)では、対象地付近の想定される浸水の深さは0.5～1.0mとされていました。
・〇〇市内水氾濫ハザードマップでは、対象地付近は浸水想定区域外とされていました。
・〇〇市高潮ハザードマップでは、対象地付近は浸水想定区域外とされていました。

▽災害ドクターの評価　：
・対象地は地形的に低平な〇〇地にあること、〇〇地の川沿いにあること、〇〇市洪水ハザードマップでは洪水浸水想定区域(想定最大規模)では、対象地付近の想定される浸水の深さは0.5～1.0m（1階床上浸水程度）とされていることから、水害リスクは高いものと考えられます。

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

○ハザードマップ情報・出典



「○○市洪水ハザードマップ)」

https://www.xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx.pdf.

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

○ハザードマップ情報・出典

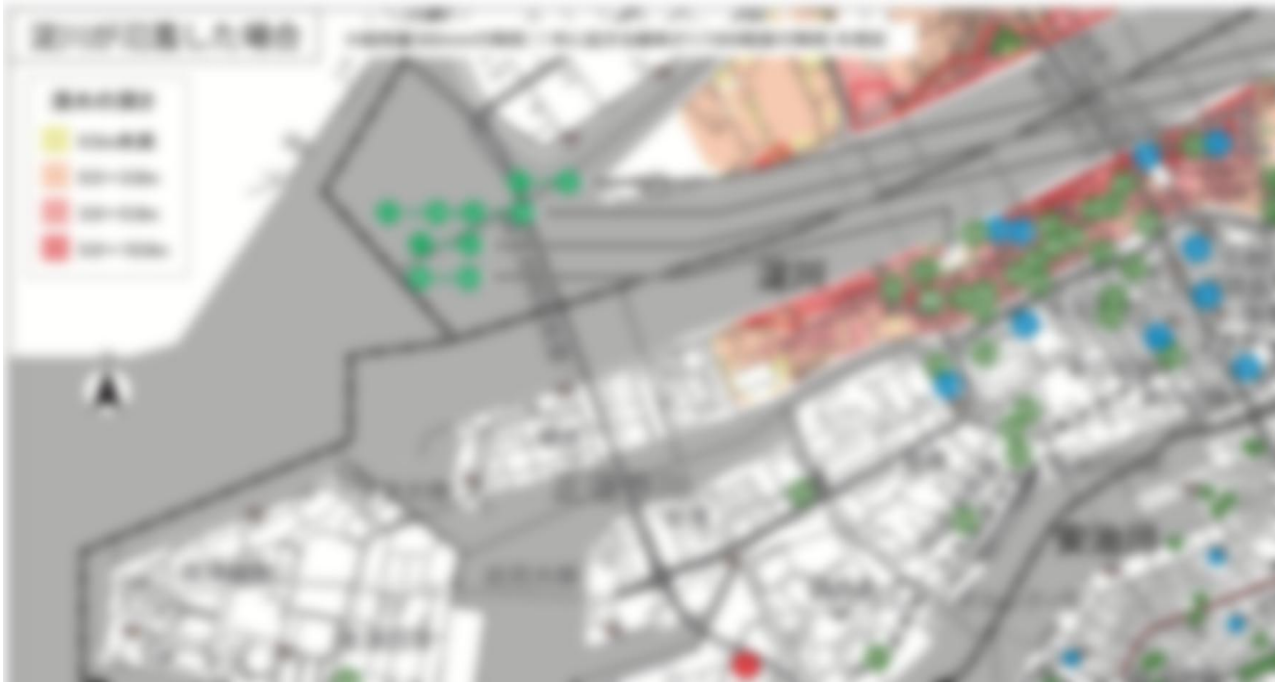


「○○市内水ハザードマップ」

https://www.xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx.pdf.

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

○ハザードマップ情報・出典



〇〇市「高潮ハザードマップ」

https://www.xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx.pdf.

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

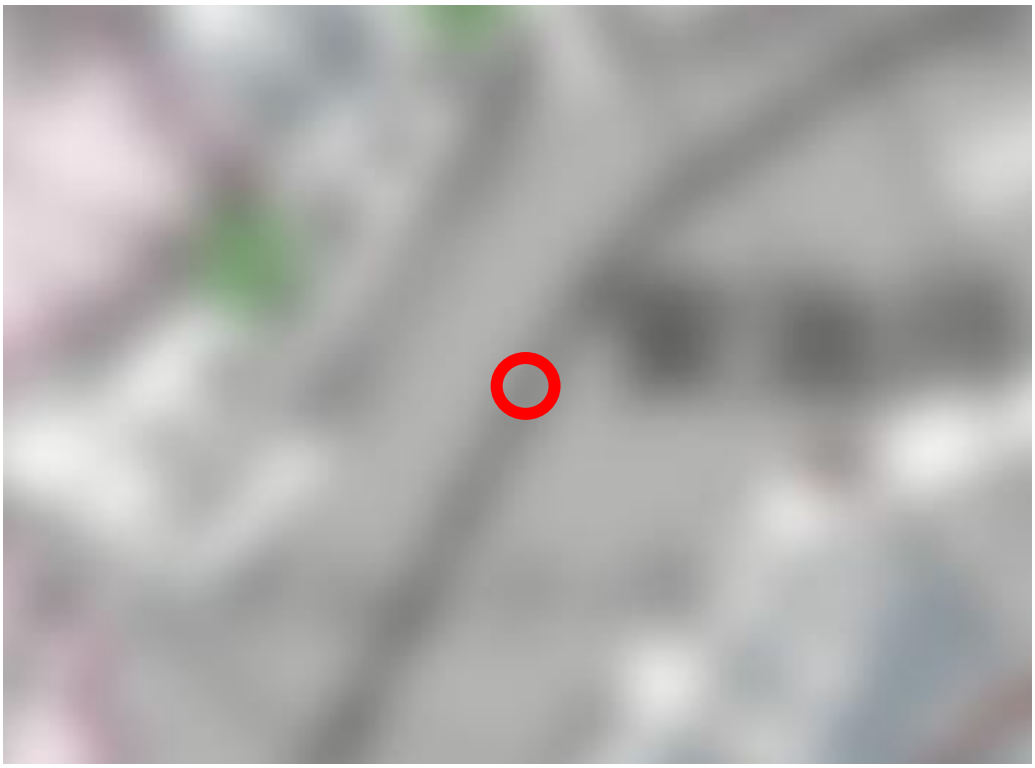
土砂災害　高い／中程度／低い

確認方法　：ハザードマップ、地形等

▽ハザードマップの記載　：
・〇〇市では、土砂災害ハザードマップは

▽災害ドクターの評価　：
・対象地は〇〇地の平坦地にあること、土砂災害警戒区域外にあることから、土砂災害リスクは低いものと考えられます。

〇ハザードマップ情報・出典



「〇〇市 土砂災害ハザードマップ 7/7」

https://www.xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx.pdf.

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

地震時の
ゆれやすさ

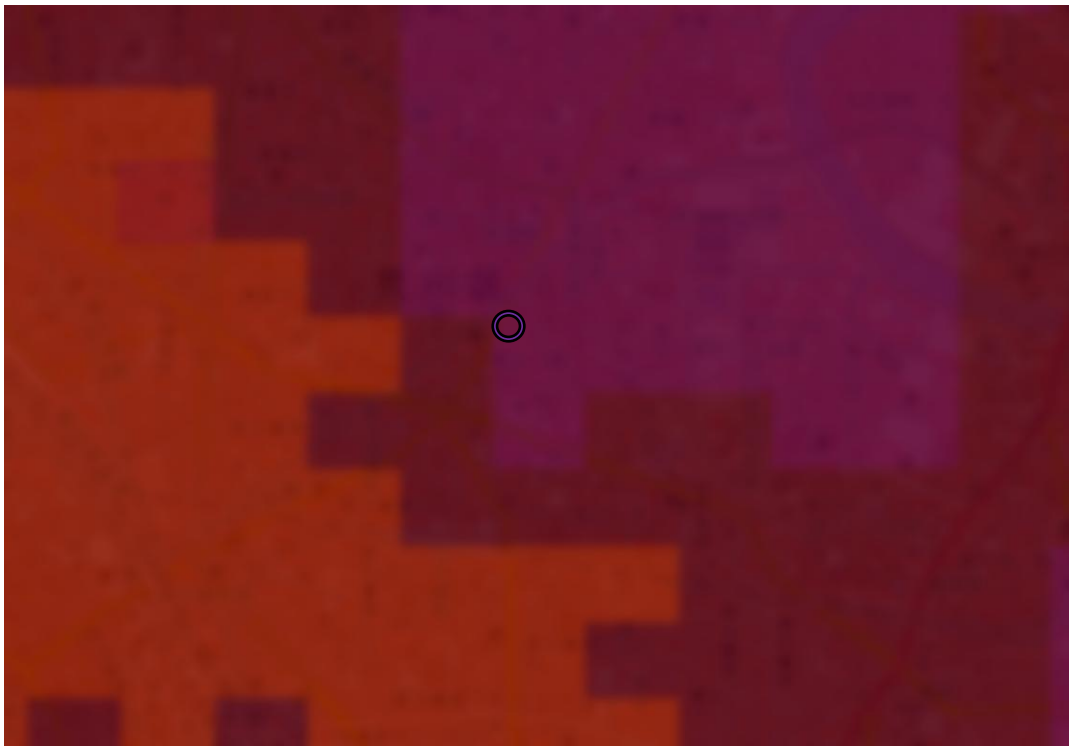
揺れやすい

▽確認方法　：J-SHIS MAP（表層地盤増幅率）、地形区分

・J-SHIS MAPの表層地盤増幅率は、1.86とされていました。

▽災害ドクターの評価　：

・対象地の地形は○○にあること、 J-SHIS MAPの表層地盤増幅率は、1.86とされていることなどから、地震時に揺れやすい地盤にあると考えられます。



防災科学技術研究所「J-SHIS map」より
表層地盤増幅率を表示

https://www.j-shis.bosai.go.jp/map/

・ご注意

J-SHIS MAPは約250×250メートル四方で計測された揺れやすさ（表層地盤増幅率）を示すもので、敷地ピンポイントの揺れやすさを示すものではありません。地盤の地耐力等（SWS試験結果等、戸建て住宅の地盤改良要・不要に関係）など、対象地個別の地盤に関する情報は、売主等が保有または新築前に実施される地盤調査報告書等をご確認ください。詳しくは、巻末の解説書「地震時のゆれやすさについて」をご参照ください。

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

地盤の
液状化

高い／中程度／低い

▽確認方法　：ハザードマップ・地形

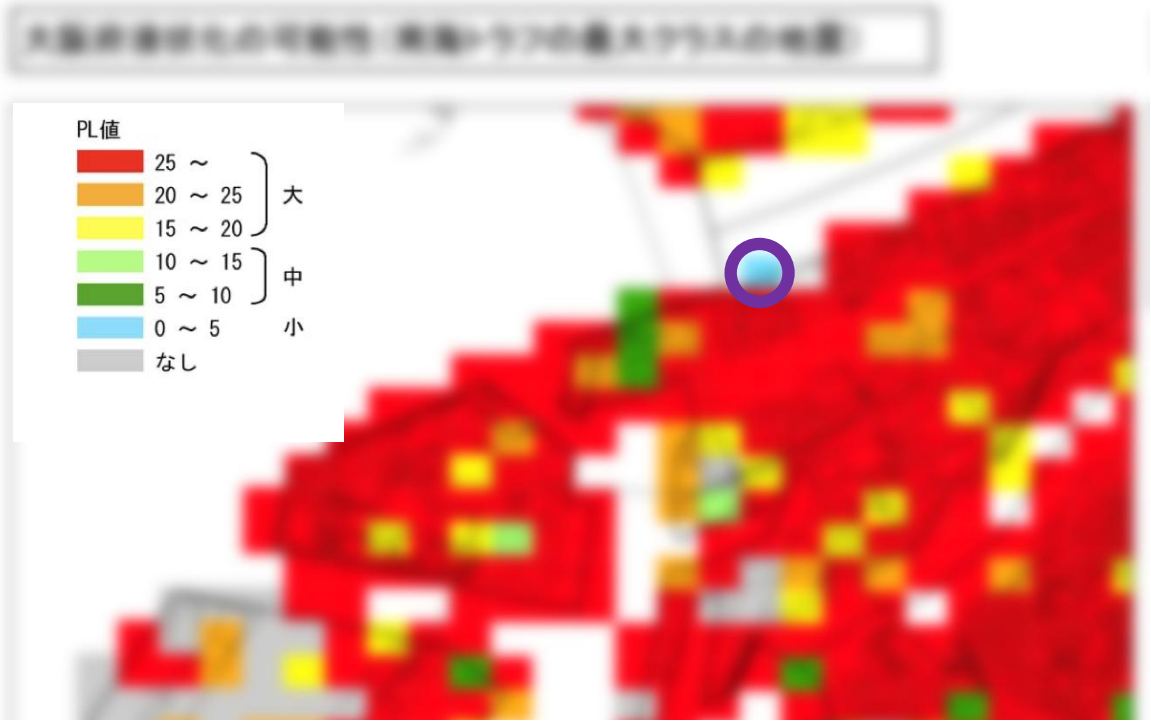
▽ハザードマップの記載　：

・〇〇市液状化の可能性マップ（〇〇クラスの地震）では、対象地のPL値は0～5（液状化の可能性小）でした。

▽災害ドクターの評価　：

・地形的に〇〇地に位置していること、ハザードマップで液状化の可能性が小とされていることなどから、液状化リスクは中程度と考えられます。

〇ハザードマップ情報・出典



〇〇市「〇〇市液状化の可能性（〇〇クラスの地震）」
https://www.xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx.pdf.

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

大規模
盛土造成地

対象外／盛土可能性有／対象

▽確認方法　：地形、ハザードマップ

▽ハザードマップの記載　：

・〇〇市大規模盛土造成地マップでは、対象地付近は盛土造成地外とされていました。

〇ハザードマップ情報・出典

〇〇市大規模盛土造成地マップ



「〇〇市大規模盛土造成地マップ」

https://www.xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx.pdf.

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

津波災害 警戒区域等	高い

▽確認方法　：　地形、ハザードマップ

▽ハザードマップの記載　：

・〇〇クラスの地震が発生した場合（津波）のマップでは、対象地は1.0~3.0mの浸水が想定される区域とされていました。

▽災害ドクターの評価　：

・対象地は海沿いの低平な〇〇地にあり、津波ハザードマップで1.0m~3.0mの浸水想定区域とされていることなどから津波リスクは高いと考えられます。

〇ハザードマップ情報・出典



〇〇市「〇〇市における津波ハザードマップ
〇〇クラスの地震が発生した場合」

https://www.xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx.pdf.

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

ハザード情報（災害別の情報と解説）

その他
注意点

※それぞれ存在する場合等に記載されます。

・〇〇市火山ハザードマップでは、対象地は〇〇火山の噴火の際に避難が必要となる対象地域とはされていませんでした。

株式会社さくら事務所　〒150-0031　東京都渋谷区桜丘町29-24　桜丘リージェンシー101号
電話番号：050-1745-3309　メール：frontdesk@sakurajimusyo.com

解説書

株式会社
さくら事務所